PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-023577

(43) Date of publication of application: 23.01.1996

(51)Int.CI.

H04Q 7/38

H04M 1/00

H04M 1/65

(21) Application number : **06-156973**

(71)Applicant: HITACHI LTD

(22) Date of filing:

08.07.1994

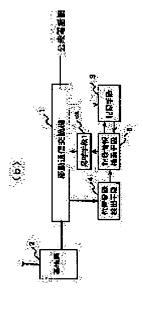
(72)Inventor: AIDA KOSAKU

TAKAHARA YASUAKI EZAKI TOMOHIRO

(54) RADIO MOBILE COMMUNICATION SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To surely and speedily get contact with a mobile station from a caller by detecting the execution of position registration at the mobile station and retrieving whether the calling number of the mobile station is recorded or not. CONSTITUTION: When the caller registers a message on a mobile station 7, the caller registers the message on a recording means 3 connected to a mobile communication exchange 1 and disconnects a line. A position registration detecting means 4 judges whether there is the position registration from the mobile station 7 or not and when the position registration from the mobile station 7 is detected, a recorded information retrieving means 5 retrieves the message corresponding to the mobile station 7 by comparing the calling number of the mobile station 7, where the position registration is performed, with the calling number of a mobile station recorded in the recording means 3. When the recorded information retrieving means 5 detects the message, the mobile station 7 is called by a first call originating means 6a, and the message inside the recording means 3 is transmitted.





LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号

特開平8-23577

(43)公開日 平成8年(1996)1月23日

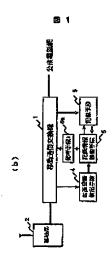
H04M 1	//38 //00 //65 	N H 銀平6 – 156973	審查詢求	1	7/26 109 L
			象齒查審	H04B 未額求 薪求	7/ 26 1 0 9 L
(21)出顧番号	特	顧平6 - 156973	象商查審	H04B 未額求 薪求	7/ 26 1 0 9 L
(21)出願番号	特	顧平6−156973	審查詢求	未商求 前求	.,
(21)出顧番号		顧平6−156973	象商登審	1	項の数7 OL (全 11 頁) 最終頁に1
(21)出願番号	特	顧平6−156973]	
				(71)出顧人	. 000005108
					株式会社日立製作所
(22)出験日	平	成6年(1994)7月	8 E		東京都千代田区村田駿河台四丁目6番
				(72)発明者	f 会 国
					神奈川県横浜市戸塚区古田町292番地梯
					会社日立製作所映像メディア研究所内
				(72) 発明者	高原 保明
			•		神奈川県横浜市戸塚区古田町292番地梯
					会社日立製作所映像メディア研究所内
				(72)発明者	江崎 智袋
					神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地梯
					会社日立製作所映像メディア研究所内
				(74)代理人	

(54) 【発明の名称】 無線移動通信システム

(57)【要約】

【目的】移動局が圏外にいたり、移動局の電源が入って いないなどの着信不能の状態から、圏内に入り着信可能 な状態になった場合に、着信者には、着信不能の状態に 着信があったこと、また発信者には、移動局が着信可能 になったことを直ちに通知することができる無線移動通 信システムを供給すること。

【構成】移動局の呼び出し番号と、公衆電話網から送ら れてきた情報を記録する記録手段と、移動局が位置登録 を行ったことを検出する位置登録検出手段と、移動局の 呼び出し番号が、前記記録手段に記録されているかどう かを検索する記録情報検索手段と、前記記録手段に記録 された移動局の呼び出し番号に発呼することができる第 1の発呼手段を備える。



(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】移動局と、公衆電話網とを、基地局、移動 通信交換機を介して接続することができる無線移動通信 システムにおいて、

前記移動局の呼び出し番号と、前記公衆電話網から送ら れてきた情報を記録する記録手段と、

前記移動局が、位置登録を行ったことを検出する位置登 録検出手段と.

前記移動局の呼び出し番号が、前記記録手段に記録され ているかを検索する記録情報検索手段と、

前記記録手段に記録された移動局の呼び出し香号に発呼 することができる第1の発呼手段とを備え、

発信者が前記公衆電話網から、前記移動局を呼びだした 時に、前記移動局が着信不能な場合は、

前記記録手段は、前記移動局の呼び出し番号と、前記発 信者が前記移動局に通知したいメッセージを記録してお

前記移動局が、前記基地局に対し位置登録を行ったこと を、前記位置登録検出手段で検出した時に、

び出し香号と、前記記録手段に記録されている移動局の 呼び出し香号を比較することによって、前記移動局に対 応するメッセージが記録されているかどうかを検索し、 対応するメッセージが検索された場合。

前記第1の発呼手段は、前記移動局の呼び出し番号に対 し発呼を行い。前記記録手段に記録されているメッセー ジを送出すること、を特徴とする無線移動通信システ

【請求項2】請求項1に記載の無線移動通信システムに

前記記録手段に記録される。前記公衆電話網からのメッ セージは音声であることを特徴とする無線移動通信シス

【請求項3】請求項1に記載の無線移動通信システムに

前記移動局は、文字情報を表示する表示部を備え、 前記記録手段に記録されるメッセージは文字情報であ

前記表示部に前記文字情報を表示することを特徴とする 無線移動通信システム。

【請求項4】移動局と、公衆電話網とを、基地局、移動 通信交換機を介して接続することができる無線移動通信 システムにおいて、

前記移動局の呼び出し香号と、前記公衆電話網から送ら れてきた情報を記録する記録手段と、

前記移動局が、位置登録を行ったことを検出する位置登 録検出手段と.

前記移動局の呼び出し香号が、前記記録手段に記録され ているかを検索する記録情報検索手段と、

情報に発呼することができる第2の発呼手段と、

者信可能メッセージ通知手段を備え.

発信者が前記公衆電話網から、前記移動局を呼びだした 時に、前記移動局が着信不能な場合は、

前記記録手段は、前記移動局の呼び出し香号と、前記発 呼者が登録したい電話番号を記録しておき、

前記移動局が、前記基地局に対し位置登録を行なったこ とを、前記位置登録検出手段で検出した時に、

前記記録情報検索手段は、位置登録を行った移動局の呼 10 び出し香号と、前記記録手段に記録されている移動局の 呼び出し香号を比較することによって、前記移動局に対 応する電話番号が記録されているかどうかを検索し、

対応する電話番号が検索された場合。

前記第2の発呼手段は、前記記録手段に記録されている 電話番号に対し発呼を行い、

着信可能メッセージ通知手段は、発呼先の電話に前記移 動局が者億可能となったことを通知することを特徴とす る無線移動通信システム。

【請求項5】移動局と、公衆電話網とを、基地局、移動 前記記録情報検索手段は、位置登録を行った移動局の呼 20 通信交換機を介して接続することができる無線移動通信 システムにおいて、

> 前記移動局の呼び出し香号と、前記公衆電話網から送ら れてきた情報を記録する記録手段と、

> 前記移動局が、位置登録を行ったことを検出する位置登 録検出手段と.

> 前記移動局の呼び出し香号が、前記記録手段に記録され ているかを検索する記録情報検索手段と、

> 前記記録手段に記録された公衆電話網から送られてきた 情報に発呼することができる第2の発呼手段と.

30 前記公衆電話網から発信を行う発信者は、ページング装 置を備え、

前記発信者が前記公衆電話網から、前記移動局を呼びだ した時に、前記移動局が着信不能な場合は、

前記記録手段は、前記移動局の呼び出し香号と、前記べ ージング装置の呼び出し番号を記録しておき、

前記移動局が、前記基地局に対し位置登録を行なったこ とを、前記位置登録検出手段で検出した時に、

前記記録情報検索手段は、位置登録を行った移動局の呼 び出し番号と、前記記録手段に記録されている移動局の 40 呼び出し香号を比較することによって、前記移動局に対 応するページング装置の呼び出し番号が記録されている かどうかを検索し、

対応するページング装置の呼び出し番号が検索された場

前記第2の発呼手段は、前記記録手段に登録されている 前記ページング装置に対し呼び出しを行うことを特徴と する無線移動通信システム。

【請求項6】請求項4に記載の無線移動通信システムに おいて、

前記記録手段に記録された公衆電話欄から送られてきた 50 前記ページング装置は、文字情報を表示することができ

10/3/2005

(3)

る表示部を備え、

前記発呼手段によって、前記ページング装置を呼び出した際に、前記移動局の呼び出し番号を表示することを特徴とする無線移動通信システム。

【請求項7】請求項3又は4に記載の無線移動通信システムにおいて、

前記記録手段に記録されるのは、前記移動局固有の識別 コードと、前記公衆電話網から送られてきた情報であ n

前記記録情報検索手段は、位置登録を行った移動局固有 10 の識別コードと、前記記録手段に記録されている移動局 固有の識別コードを比較することによって、前記移動局 に対応する情報を検索することを特徴とする無線移動通 信システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、無線移動通信システムに関するものであり、特に移動局が圏外いる場合。あるいは移動局の電源が入っていない場合など着信不能な状態に呼び出しがあったとしても、移動局が着信可能な状 20態になった場合に、着信者には、着信不能状態に呼び出しがあったこと。発信者には、移動局が着信可能になったことを即座に通知することができる無線移動通信システムに関するものである

[0002]

【従来の技術】自動草電話システムでは、移動局が使用可能な地域をいくつかのゾーンという地域に分割し、個々の移動局は、ゾーン長に設置された1つの基地局と通信を行っている。いくつかの基地局は1つの移動通信交換機に接続され、この移動通信交換局を介して、公衆電話網に接続される。これらがいくつか組み合わされて、自動車電話システムのサービスエリアが形成されている。移動局は、待ち受け中にあるゾーンから別のゾーンに移った場合には、移動光の基地局に位置登録を行い、自局の存在するゾーンを移動通信交換機は通量登録を行い、自局の存在するゾーンを移動通信交換機は通量登録を行った移動局の呼び出し番号を認識することが可能となる。は、移動局がサービスエリア外、すなわち基地局の電波が届かないところにいる場合は、圏外となり、移動局は着信不能となる。サービスエリア内は圏内と呼40ぶ。

【0003】移動局は、圏外から圏内に入った場合、あるいは、電源を投入した場合にも位置登録を行ってる。 【0004】従来の無線移動通信システムでは、着信者である移動局が圏外にいる場合、あるいは移動局の電源が入っていない場合には、発信者に、その旨を任えるメッセージを音声で通知していた。

【①①①5】また、ディジタル方式の自動車電話システムでは、移動局である着信者があらかじめ設定した電話 香号に、発信者からの発信を転送するサービスや、図字 50

香電話サービスが実施されてる。これにより移動局が圏外にいたり、電源が入っていない場合にも、着信者は、連絡可能な電話番号に発信者の電話を転送したり、移動局が圏内に入り着信可能な状態になってから図守番電話サービスの電話番号に電話することによって発信者があったさとや、発信者からのメッセージを受け取ることができた。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】以上述べた様に、従来の無線移動通信システムでは、着信者である移動局が圏外にいたり、電源が入っていない場合には、着信者は外部からの呼び出しがあったとしても、それを認識することができなかった。また、発信者は、着信者に対し連絡をとりたいという旨を伝えることができなかった。

【0007】さらに、発信者からの電話をあらかじめ設定した番号に転送するサービスでは、着信者が圏外にいる場合は、転送先に着信者がいることはほとんどなかった。また、圏守番電話サービスでは、着信者が、留守番電話サービスに電話をしなければ、移動局が着信不能状態中に電話があったことを知ることができなかった。さらに、発信者においては、着信者が留守香電話サービスを聞いたかどうかを認識することができなかった。

【0008】本発明の目的は、移動局が圏外にいたり、移動局の電源が入っていないなどの着信不能の状態から、圏内に入り着信可能な状態になった場合に、着信者には、着信不能の状態に着信があったこと、また発信者には、移動局が着信可能になったことを直ちに通知することができる無線移動通信システムを供給することにある。

[0009]

【課題を解決するための手段】以上の目的を達成するために、本発明における無線移動通信システムは、移動局の呼び出し香号と、公衆電話網から送られてきた情報を記録する記録手段と、移動局が位置登録を行ったことを検出する位置登録検出手段と、移動局の呼び出し番号が、前記記録手段に記録されているかどうかを検索する記録情報検索手段と、前記記録手段に記録された移動局の呼び出し香号に発呼することができる第1の発呼手段を備える。

40 【0010】さらに前記移動局は、文字情報を表示する 表示部を備える。

【①①11】また、前記記録手段に記録された公衆電話 網から送られてきた情報に発呼することができる第2の 発呼手段と、着信メッセージ通知手段を備える。

【0012】さらに、移動局を呼び出す発信者は、ページング装置を備える。

【0013】また、ページング装置は文字情報を表示する表示部を値える。

[0014]

【作用】発信者が公衆電話網から、移動局を呼びだした

(4)

【0015】また、記録手段に記録されるメッセージは 音声、または文字情報であり、文字情報は移動局の表示 部に表示する。

【①①16】さらに、発信者が公衆電話網から、移動局を呼びだした時に移動局が着信不能な場合は、記録手段は、移動局の呼び出し番号と、発信者の登録したい電話番号を記録しておき、移動局が、基地局に対し位置登録を行なったことを、位置登録検出手段で検出した時に、記録情報検索手段は、位置登録を行った移動局の呼び出し番号と、記録手段に記録されている移動局の呼び出し番号を比較することによって、前記移動局に対応する電話番号が登録されているかどうかを検索し、対応する電話番号が検索された場合は、第2の発呼手段は、前記記録手段に登録されている電話番号に対し発呼を行い、着信可能メッセージ通知手段は、前記移動局が着信可能となったことを通知する。

【0017】さらに、発信者が公衆電話網から、移動局を呼びだした時に移動局が着信不能な場合は、記録手段は、移動局の呼び出し番号と、ページング装置の呼び出る場合でなき、移動局が、基地局に対し位置登録を行なったことを、位置登録を行った移動局の呼び出し番号と、記録手段に記録されている移動局の呼び出し番号を比較することによって、前記移動局に対応するページング装置の呼び出し番号が登録されているかどうかを検索し、対応するページング装置の呼び出し番号が検索された場合は、第2の発呼手段は、記録手段に登録されているページング装置に対し、呼び出しを行う。【0018】さらに、ページング装置の表示部に移動局 40の呼び出し番号を表示する。

[0019]

【実施例】本発明の実施例を以下に詳細に説明する。図 1 は本発明の第1の実施例の構成を示すプロック図であ る。ここでは、自動車電話システムを例として説明す る。1 は移動通信交換機、2 は基地局、3 は記録手段、 4 は位置登録検出手段、5 は記録情報検索手段、6 a は 第1の発呼手段、7 は移動局、8 は移動局に備えられた 表示部である。

【0020】第1の実施例の動作を図4のフローチャー 50 知を行わないように選択した場合は回線を切断し、その

トを用いて説明する。Alにおいて発信者は、公衆電話 網より移動通信交換機1. 基地局2を介して移動局7に 対して呼び出しを行う。A2においては、移動局?が着 信可能かどうかの判断を行う。着信可能の場合は、移動 局では、基地局で、移動通信交換機1を介し、公衆電話 網に接続され、A4に示すように通話して終了A10と なる。ここで、A2の判断において、移動局7が圏外に いるか、電源が入っていない状態などで、着信不能であ る場合は、A3に示すように、移動通信交換機1は、着 う。その後、発信者に対し、A5に示すように、移動局 7に対して送るメッセージを登録するかどうかの判断を 行う。ここで、発信者がメッセージ登録を行わない場合 はそのまま終了A10となる。A5の判断において、発 信者が移動局でに対してメッセージの登録を行うとした 場合は、発信者は移動通信交換機1に接続されている記 録手段3に対し、メッセージ登録を行う。このとき、記 録手段3は、移動局7の呼び出し番号も同時に記録す る。その後、発信者は回線を切断する。位置登録検出手 段4は、A7に示すように移動局7からの位置登録があ るか無いかの判断を行う。A7の判断において、移動局 7からの位置登録が検出された場合は、A8に示すよう に記録情報検索手段5において、位置登録を行った移動 局の呼び出し番号と、記録手段3に記録されている移動 局の呼び出し番号とを比較することで、移動局でに対応 するメッセージを検索する。記録情報検索手段5におい てメッセージが検出された場合は、A9に示すように、 第1の発呼手段6aにおいて、移動局?を呼び出し、そ の後、記録手段3に登録されているメッセージを送出し て終了A10となる。これにより、移動局7の着信者 は、着信可能になると、直ちに着信不能状態に電話があ ったことを認識することができ、発信者のメッセージを 受け取る、あるいは発信者に折り返し電話をすることが 可能となる。ことで記録手段3に記録されるメッセージ の形態は、音声情報でも良いし、移動局7に備えられた 表示部8に発信者の電話番号を含む文字で表示できる文 字情報であっても良い。

【① ① 2 1】図2は本発明の第2の実施例を示すプロック図である。第1の実施例と同じ動作をするものについては、同じ符号を示す。6 bは第2の発呼手段、9は者信メッセージ通知手段である。

【10022】第2の実施例の動作を図5のフローチャートを用いて説明する。A1の移動局でを呼び出す動作からA3の者信不能であるメッセージを発信者に対し通知を行う動作までは、第1の実施例の動作と全く同様である。A3の者信不能メッセージを通知した後、A11に示すように、移動通信交換機1は移動局7が者信可能になった場合に、発信者に対し、者信が可能になった旨を通知するかどうかの判断を行う。発信者が、者信可能通知を行わないよろに選択した場合は回復を知能し、その

7 まま終了Aliとなる。Allの判断の結果、着信可能 の通知を行うように選択した場合は、発信者は、A12

に示すように通知先の電話番号を記録手段3に記録す る。このとき、記録手段3は、移動局7の呼び出し番号 も同時に記録する。その後、発信者は回線を切断する。 位置登録検出手段4は、A7に示すように移動局?から の位置登録があるか無いかの判断を行う。A7の判断に おいて、移動局?からの位置登録が検出された場合は、 A8に示すように記録情報検索手段5において、位置登 録を行った移動局の呼び出し番号と、記録手段3に記録 10 されている移動局の呼び出し番号とを比較することで、 移動局でに対応して記録されてい電話番号を検索する。 記録情報検索手段5において電話番号が検索された場 台 A13に示すように、検索された電話番号に対し て、第2の発呼手段6ヵは、呼び出しを行い、回線接続 後、着信可能メッセージ通知手段9は、接続された電話 に対し、先ほど呼び出した移動局子が着信可能になった 旨のメッセージを送出して終了A10となる。 これによ って、発信者は、移動局でが著信可能となったことを認 識することができ、再び、移動局7を呼び出し、直ちに 20

【0023】図3は本発明の第3の実施例を示すプロッ ク図である。第1、及び第2の実施例と同じ動作をする ものについては、同じ符号を示す。10はページング装 置、11はページング装置に備えられた表示部、12は 交換局、13は呼び出し局である。

通話することが可能となる。

【①①24】第3の実施例の動作を図6のフローチャー トを用いて説明する。Alの移動局?を呼び出す動作か らA3の着信不能であるメッセージを発信者に対し通知 を行う動作までは、第1の実施例の動作と全く同様であ る。A3の着信不能メッセージを通知した後、A14に 示すように、移動通信交換機1は移動局7が着信可能に なった場合に、発信者が備えるページング装置 10 に対 し、呼び出しを行うかどうかの判断を行う。発信者が、 ページング装置 10の呼び出しを行わないように選択し た場合は回線を切断し、そのまま終了A10となる。A 14の判断の結果、ページング装置呼び出しを行うよう に選択した場合は、発信者は、A 15に示すように通知 先のページング装置10の呼び出し番号を記録手段3に 記録する。このとき、記録手段3は、移動局7の呼び出 40 し番号も同時に記録する。その後、発信者は回線を切断 する。位置登録検出手段4は、A7に示すように移動局 7からの位置登録があるか無いかの判断を行う。A7の 判断において、移動局でからの位置登録が検出された場 台は、A8に示すように記録情報検索手段5において、 位置登録を行った移動局の呼び出し番号と、記録手段3 に記録されている移動局の呼び出し番号とを比較するこ とで、移動局?に対応して記録されているページング装 置10の呼び出し香号を検索する。記録情報検索手段5 - において、ページング装置10の呼び出し香号が検索さ 50 4…位置登録検出手段、

れた場合、A 1 6 に示すように検索されたページング装 置11)の呼び出し香号に対して、第2の発呼手段61)は 呼び出しを行う。第2の発呼手段6 bによって呼び出さ れたページング装置は、公衆電話網に接続された交換局 12、呼び出し局13を介して、ページング装置10を 呼び出す。このときページング装置10に表示部が備え られている場合は、移動局?の電話番号を表示しても良 い。その後終了A10となる。これによって、第2の実 施例の動作同様、発信者は、移動局でが着信可能となっ たことを認識することができ、再び、移動局7を呼び出 し、直ちに通話することが可能となる。

【0025】第2、第3の実施例では、記録手段3に記 録されるのは、移動局7の呼び出し番号と、電話番号、 あるいはページング装置呼び出し番号と記述したが、移 動局?固有の識別コードと、電話番号、あるいはページ ング装置呼び出し番号とし、記録情報検索手段5では、 位置登録を行った移動局の固有の識別コードと、記録手 段3に記録されている移動局固有の識別コードを比較し て、移動局7に対応した電話香号、あるいはページング 装置の呼び出し番号を検索しても同様の効果が得られ

[0026]

【発明の効果】以上説明したように、本発明における無 **線移動通信システムでは、発信者が移動局を呼び出した** ときに、移動局が圏外にいた場合や、移動局の電源が入 っていない場合など、着信不能な状態にいても、移動局 が、圏内に入り、基地局に対し位置登録を行い、着信可 能な状態になったことを検出して、移動局に、着信不能 状態に電話があったことを通知する。あるいは、発信者 に対して移動局が着信可能な状態になったことを通知す ることができるので、発信者は、確実に、かつ早急に移 動局に対し、連絡をすることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施例を示す無線移動通信システ ムのブロック図である。

【図2】本発明の第2実施例を示す無線移動通信システ ムのブロック図である。

【図3】本発明の第3実施例を示す無線移動通信システ ムのブロック図である。

【図4】本発明の第1.箕槌側の動作を示すフローチャー 卜である。

【図5】本発明の第2実施例の動作を示すフローチャー 上である。

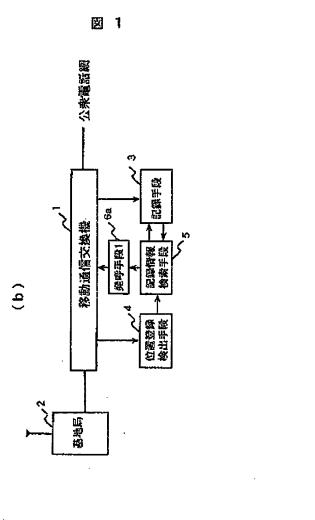
【図6】本発明の第3実施例の動作を示すフローチャー トである。

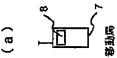
【符号の説明】

- 1…移動通信交換機、
- 2…基地局、
- 3…記錄手段。

10/3/2005

(6) 特開平8-23577 9 10 5…記録情報検索手段、 *8…表示部、 6…発呼手段. 9…着信可能メッセージ通知手段、 7…移動局、 *10…ページング装置。





(7) 特開平8-23577 [図2] 図 2 移動通信交換機

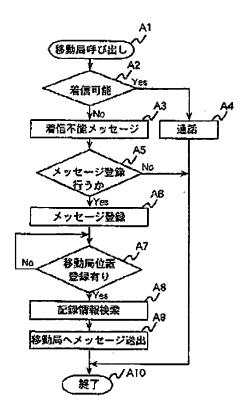
(8) 特開平8-23577 [図3] 図 3 (p) 移動通信交換機 記錄插載 核然手段 発呼手段2 (p) 基地周

(9)

特開平8-23577

[図4]

図 4

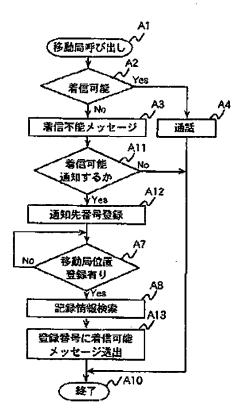


(10)

特開平8-23577

[図5]

図 5

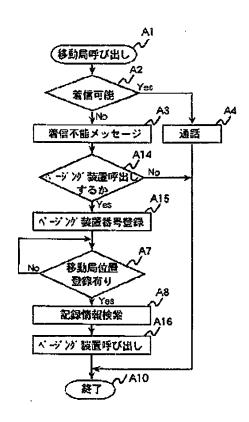


(11)

特開平8-23577

[図6]

3 6



フロントページの続き

(51)Int.Cl.°

庁内整理番号 識別記号

FΙ

H 0 4 B 7/26

技術表示箇所

109 B